

令和4年度
春季ディンギー・ウインドサーフィン混合ヨットレース
兼 香川県ヨット連盟杯クラブ対抗戦
帆走指示書

1. 適用規則

本大会は『セーリング競技規則』に定義された規則を適用する。

2. 競技者への通告

競技者への通告は、陸上本部に設置された公式掲示板に掲示される。

3. 帆走指示書の変更

帆走指示書の変更は、その時刻が補完で変更されない限り、それが発効する時刻の50分前までに公式掲示板に掲示される。

4. 陸上で発せられる信号

(1) 陸上で発する信号は、クラブハウス2階テラスに掲揚する。

(2) D旗が音響1声とともに掲揚された場合、「出艇を許可する」ことを意味する。

ただしD旗の下にクラス旗が掲揚されている場合は、そのクラス旗の示す特定のクラスについてのみ「出艇を許可する」ことを意味する。

艇はこの信号が発せられるまで、出艇してはならない。〔DP〕

予告信号は、D旗掲揚後30分以降に発する。

(3) 予告信号予定時刻の30分前までにD旗が掲揚されていない場合には、回答旗の掲揚が無くとも、その日のレースまたは次のレースのスタート時刻は延期されていることを意味する。

5. レースの日程及びレースの回数

(1) レース公示のとおり

(2) レースが間もなく始まることを艇に注意喚起するために、予告信号を発する5分以前に、音響1声とともにオレンジ色のスタート・ライン旗を掲揚する。

6. クラス旗

数字旗Iを使用する。なおOP級についてはOP旗を使用する。

7. マーク

(1) 第1、第2及び第3マークは、オレンジ色のブイを使用する。

(2) スタート・ラインのポートの端となるスタート・マークは、黄色の円筒形ブイを使用する。

(3) フィニッシュ・マークはコース図のとおりレース委員会艇と黄色の円筒形ブイとする。

(4) マークの流失等があった場合は、可能な限り原位置付近に、M旗を掲げたレース・コミッティ・ボートを配置し、これをマークに代替する。

8. スタート

レースは、RRS26を用いてスタートさせる。

9. コースの次のレグの変更

(1) 変更されるレグの起点となるマークの近くで、レース・コミッティ・ボートにおいてC旗を掲げ、新しいマーク（またはフィニッシュライン）へのおおよそのコンパス方位を示し、反復音響信号を発する。

ただし、レグが短縮もしくは延長される場合においても、「-」もしくは「+」の掲示は行わない。

この変更は、新しいマークがまだ設置されていなくても、先頭艇がそのレグに入る前に発せられる。

(2) コース変更により、新しいマークが用いられる場合には、赤色のブイを使用する。その後の変更で新しいマークを置き換える場合、元のマークで置き換える。

10. フィニッシュ

フィニッシュ・ラインは、レース委員会艇の青色旗を掲揚しているポールとフィニッシュ・マークとの間とする。

11. タイム・リミット

タイム・リミットは、スタート後70分とする。

タイム・リミット内にフィニッシュしなかった艇は「DNF」と記録される。

12. 抗議と救済の要求

(1) 抗議書は、その日の当該クラスの最終レース終了後60分以内に陸上本部に提出しなければならない。

ただし、プロテスト委員会の裁量により、この時間を延長することがある。

- (2) 競技規則42違反に対するペナルティーを課せられた艇の一覧は、公式掲示板に掲示する。
13. 出艇・帰着申告 (Sign-on/Sign-off) [NP] [DP]
- (1) 各艇の代表者は、出艇前に出艇申告受付所にて出艇申告書 (Sign-on form) にサインしなければならない。帰着後、その日に再出艇する場合も同様に帰着申告書 (Sign-off form) にサインしなければならない。
- (2) 各艇の代表者は、帰着後は速やかに(抗議締切時刻まで)帰着申告書 (Sign-off form) にサインしなければならない。
14. 得点方法
- (1) 各レースでの順位は香川県ヨット連盟が定めた本年度のヤードスティックナンバーによる修正時間によって決める。
- (2) 各艇の得点は、全てのレースでの得点合計とする。
- (3) 毎回、出艇申告の手続きに誤りのあった艇は確定順位の得点に2点を、帰着申告の手続きに誤りのあった艇は確定順位の得点に1点を、レース委員会により“STP”と記録され、審問なしにペナルティーとして課せられる。
15. 順位の決定方法
- (1) 14. の得点方法で、得点のより少ない艇を上位とする。
- (2) クラブ対抗戦は、参加する香川県ヨット連盟の加盟クラブごとに上位2艇の本大会(混合レース)での最終得点にて決する。1艇での参加の場合は、もう1艇分として最下位と同点の得点を与える。1位のチームに連盟杯(持ち回り)を授与する。
16. 搭載物品
- 各艇は、パドル、曳航用ロープ等をクラスルールに従い搭載しなければならない。
17. 装備の交換とチェック [NP] [DP]
- (1) 損傷または紛失した装備の交換は、レース委員会の承認なしには許可されない。
- (2) 装備の交換要請は、最初の妥当な機会にレース委員会申し出なければならない。
- (3) レース委員会は乗員、艇、艀装品に関し、検査を行なうことができる。
18. 支援艇 [NP] [DP]
- (1) 艇の支援要員が支援艇を用いる場合は、事前にレース委員会に登録しなければならない。
- (2) 支援艇はレース委員会が許可した場合を除き、先発クラスの準備信号から全ての艇がスタートするまでのスタートエリア、またすべてのレース艇がフィニッシュするか、またはレース委員会が延期、ゼネラル・リコールもしくは中止の信号を発するまで、艇がレースをするエリア及びフィニッシュ・エリアに入ってはならない。
- (3) レース委員会は、悪天候やその他の理由により、支援艇に救助または曳航の要請をする場合がある。この場合、支援艇はこの要請に応じなければならない。

満潮・干潮 高松

2022年4月23日～2022年4月25日の潮位予測

年/月/日(曜日)	満潮								干潮							
	時刻	潮位	時刻	潮位	時刻	潮位	時刻	潮位	時刻	潮位	時刻	潮位	時刻	潮位		
2022/04/23(土) 	4:39	229	15:24	151	*	*	*	*	11:12	116	22:12	36	*	*	*	*
2022/04/24(日)	5:59	228	17:18	145	*	*	*	*	12:48	107	23:43	49	*	*	*	*
2022/04/25(月)	7:14	228	19:07	155	*	*	*	*	14:02	91	*	*	*	*	*	*